



真理探求

甲州市立勝沼中学校
2023年10月17日発行
第9号
文責 校長 三枝敏明

校訓「真理探求」

全校生徒数:231人 (1年:68人 2年:82人 3年:81人)

学校教育目標 「たくましく心豊かで実践力のある生徒の育成」

甲州市学校教育 基本理念 「人・自然・ふるさとを愛する甲州教育」

東山梨新人戦壮行会

9月28日(木)東山梨新人戦壮行会を体育館にて行いました。3年生が引退後、1・2年生が中心となるこの東山梨新人戦での活躍を祈って全校での応援を行いました。応援団を中心とする魂のこもったエールを出場する生徒に届けました。選手代表としてサッカー部キャプテン三森陽生さんから「新人戦に臨む意気込み」や「応援してくれた、先輩や仲間への感謝の言葉」がありました。

ぶどう祭り聖火隊事前学習会

9月29日(金)に聖火隊本隊の先導を長年務められている、本校の卒業生である雨宮康順様(三興山梨)をお招きして、ぶどう祭りの事前学習会を行いました。鳥居焼の歴史・聖火ランナーの歴史等についてお話をいただきました。結びに、地域の未来を担う、後輩たちへということで「ふるさとを愛し、伝統や文化を守ること」「地域に感謝し自信と誇りを持つこと」の大切さを伝えていただきました。3年A組三澤佳奈さんの感想を掲載させていただきます。

鳥居焼きの原点は盆の送り火でご先祖様の霊を祀り、先祖への感謝やぶどうが収穫できることへの感謝の気持ちが込められているということが分かりました。雨宮さんのお話を聞いて、ふるさとを愛し、伝統や文化を守る気持ちを大切にしたいと思いました。また、地域に感謝し自信と誇りを持ってぶどう祭りに参加したいです。

東山梨新人戦

10月5日(木)・7日(土)に東山梨新人戦が行われました。3年生が引退しての新チームとしての大きな試合であり不安や緊張も大きかったことでしょう。選手たちはお互いに声を掛けあい、チームとして頑張る姿が見られ大変頼もしく感じました。(新人戦の結果を掲載致します。)

剣道 団体 VS.山北 3-1 勝ち VS.塩北 3-1 勝ち 団体1位
個人 男子2年:2位:阿部 健 男子1年:3位:芦澤尚樹

野球 勝沼・塩山合同 VS.山南・山北合同 3-8 負け 2位

サッカー 勝沼・塩山合同 VS.山北・笛川合同 0-2 負け
勝沼・塩山合同 VS.山南 0-2 負け 3位

パドミントン 個人 男子 1位:笠井龍牙 3位:佐藤巧実
女子 1位:越智絢香 2位:佐藤るな 3位:井上賀己子

バレーボール VS.塩山 2-1 負け VS.山南 2-1 負け 4位

バスケットボール 男子 VS.山南57-39 勝ち VS.山北36-59 負け
VS.塩山・塩北合同24-54 負け VS.笛川53-30 負け 3位
女子 VS.松里13-113 勝ち VS.塩山25-48負け

	VS.山北32-69 負け	VS.山南29-43負け	4位
ソフトテニス	男子個人	木曾川・柴田ペア	決勝トーナメント1回戦敗退 県大会出場
	団体	予選リーグ VS.塩山1-2負け VS.松里1-2負け	
		県大会代表決定戦 VS.山北2-1 勝ち	団体3位
	女子個人	駒田・柴田ペア	3位 井上・高野ペア 3位
	団体	VS.山南0-3負け VS.山北2-1勝ち VS.笛川2-1勝ち	団体2位

ぶどう祭り

第70回「ぶどう祭り」が10月7日(土)に晴天に恵まれるなか開催されました。ステージ発表として「吹奏楽部」「ソーラン節(学園祭)選抜隊」が練習の成果を発揮しました。コロナ禍のため実施されていなかった地区隊聖火パレードが4年ぶりに行われ、本校生徒は地域の伝統を引き継ごうという熱い思いで参加させていただきました。大善寺の護摩により採火された炎が地区隊(1年生、2・3年生女子)により地域を巡り、中央公園で一つとなり、その炎が本隊(2・3年生男子)により柏尾山まで運ばれ鳥居に点火されたシーンは圧巻でした。生徒たちはぶどう祭りへの参加を通じて、より一層地域の文化に誇りを持つことができました。

アスリート派遣体育授業(スポーツ庁委託事業) 2年生

10月11日(水)3・4校時に、パラリンピック3大会連続出場を果たしている、車椅子ラグビーの三阪洋行(みさかひろゆき)様をお招きして車椅子体験等をさせていただいた後、講話をいただきました。高校生の時、練習中の事故により4ヶ月の寝たきり生活となり将来の不安を抱えてリハビリに励んだこと。「あなたは二度と歩くことはできない」と伝えられたたくさん泣いたこと。リハビリの先生から車椅子ラグビーを紹介され、ビデオを見る前日は怪我をしてから、初めて明日が来ることをワクワクしたこと。ビデオを見て「激しいスポーツができる事」への期待が膨らんだこと等をお話いただきました。

最後に①「違い」は自分にしかない個性であること。②「できない」じゃなく「どうすればできる」を考えること。③夢に向かう過程が大切であることを伝えていただきました。夢や希望を持ち頑張ろうとする気持ちがより高まりました。